

令和3年10月20日
国土交通省中部地方整備局
名古屋国道事務所

生活道路の交通安全対策を支援するため 自治体への可搬型ハンプの貸出しを行っています。

1. 概要

名古屋国道事務所では、試験的に設置が可能な『可搬型ハンプ』の貸し出しを愛知県内の自治体に対して行っています。

生活道路にハンプを設置することにより、通行する車両の速度抑制効果が見込まれます。

可搬型ハンプにより自治体の生活道路における、安全な通行空間確保に向けた計画検討を支援します。

また、希望する自治体には、可搬型ハンプの貸出しと共に可搬型ハンプ設置前後の交通状況に関するビックデータ等を提供し、自治体と連携した交通安全対策に取り組めます。

令和3年度はこれまでに2自治体に貸し出しているところであり、今後も自治体からの貸し出し要望を引き続き受けています。

保有数：2基（1基：幅4m×長さ6m）

今年度の貸出実績（設置状況は【別紙】参照）

・名古屋市

設置場所：名古屋市昭和区白金（令和3年9月24日～令和3年11月24日 予定）

・尾張旭市

設置場所：尾張旭市瀬戸川町（令和3年9月27日～令和3年11月1日 予定）

※問合せ窓口

【名古屋国道事務所 交通対策課 電話：052-853-7327】

配布先			
中部地方整備局記者クラブ			
問い合わせ先			
国土交通省中部地方整備局			
名古屋国道事務所	副所長	ぼてい まさと 保庭 正人	TEL:052-853-7320
	事業対策官	いわた しげひと 岩田 成人	mail: cbr-na-kouta@mlit.go.jp
〒467-0833 名古屋市瑞穂区鍵田町2丁目30番地 名古屋国道事務所 交通対策課			

○設置場所 1（名古屋市道）

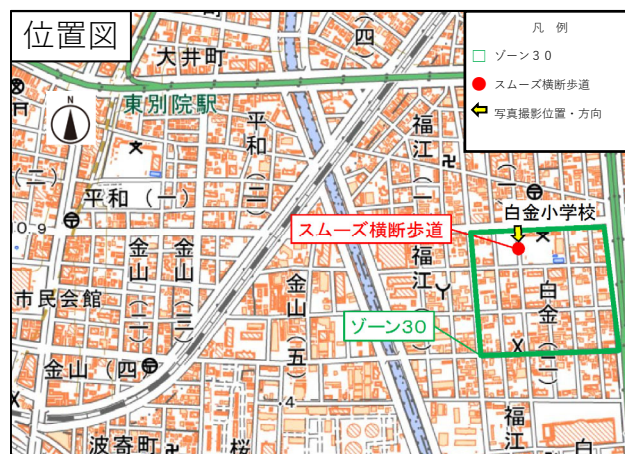
設置場所

愛知県名古屋市昭和区白金二丁目（白金小学校周辺）

設置期間

令和3年9月24日～令和3年11月24日（予定）

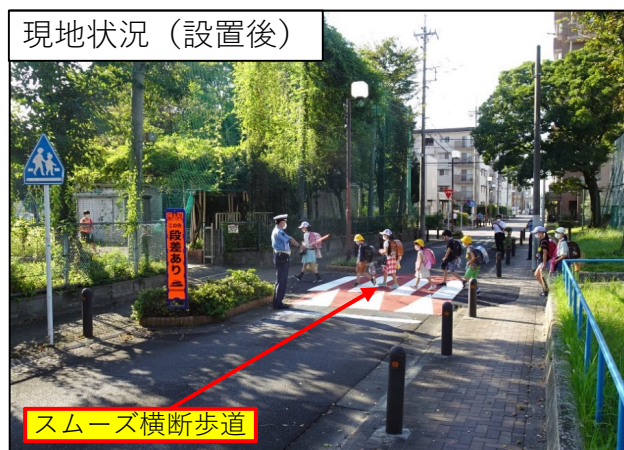
※スムーズ横断歩道：ハンプ上に横断歩道を設置。



現地状況（設置前）



現地状況（設置後）



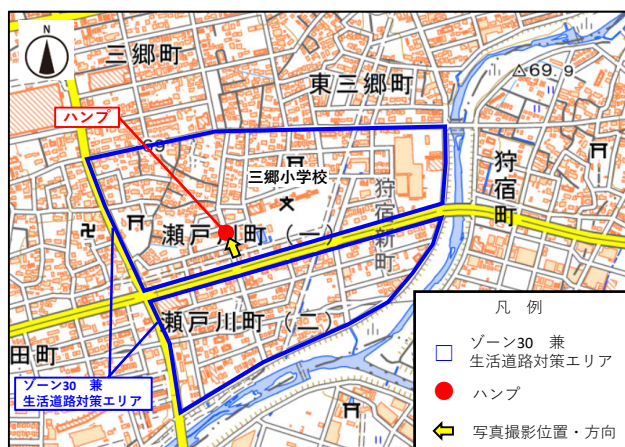
○設置場所 2（尾張旭市道）

設置場所

愛知県尾張旭市瀬戸川町一丁目（三郷小学校周辺）

設置期間

令和3年9月27日～令和3年11月1日（予定）



現地状況（設置前）

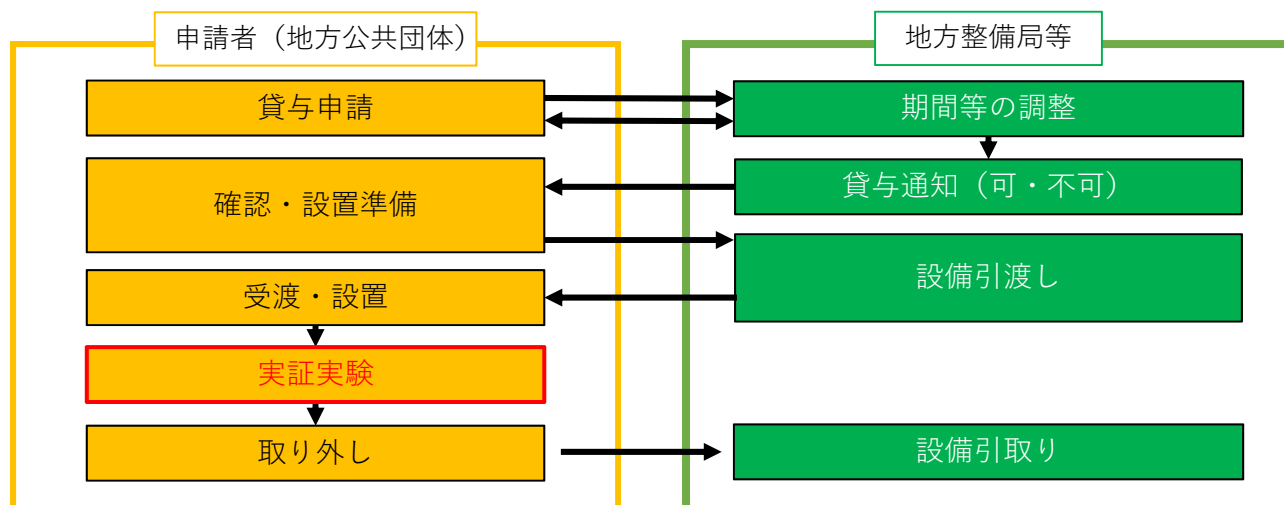


現地状況（設置後）



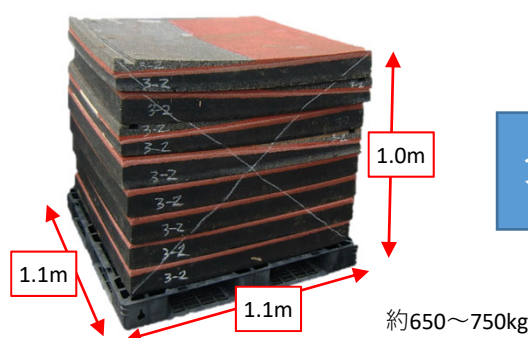
国土交通省では、生活道路の交通安全対策を支援するため、**可搬型ハンプの貸出し**を行っています。

■可搬型ハンプの利用手順



※引渡し場所と設置地区間の運搬費及び設置・撤去費は、申請者の負担です。

■輸送時の荷姿（1セット）



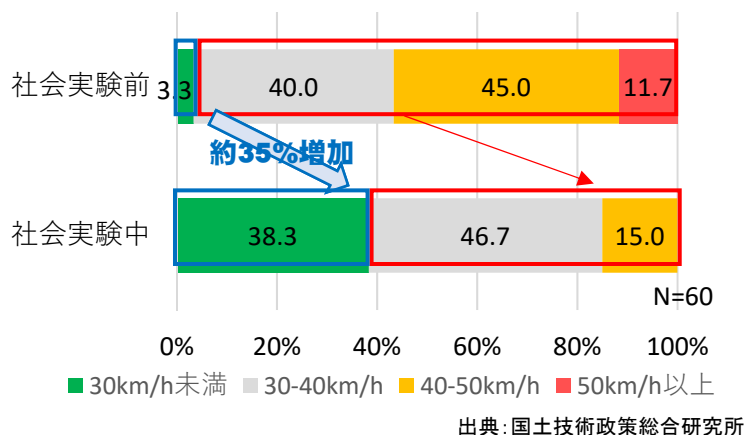
■設置例



※2セット使用

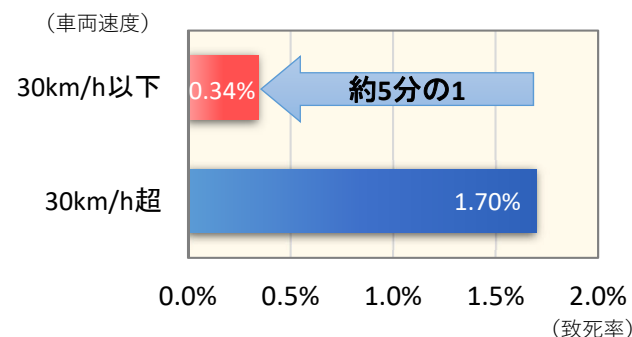
■ハンプの設置効果の検証

例) ハンプの設置により、
30km/h未満で走行する車両の割合が約35%増加



(参考)生活道路の速度別の致死率

車両速度30km/h以下の事故の致死率は5分の1



< 関係情報はこちらへ >

■生活道路の交通安全対策に関するポータルサイト
<http://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/sesaku/anzen.html>

